

令和7年度第1回 モニタリング調査結果について

令和7年(2025年)9月3日

調査地点

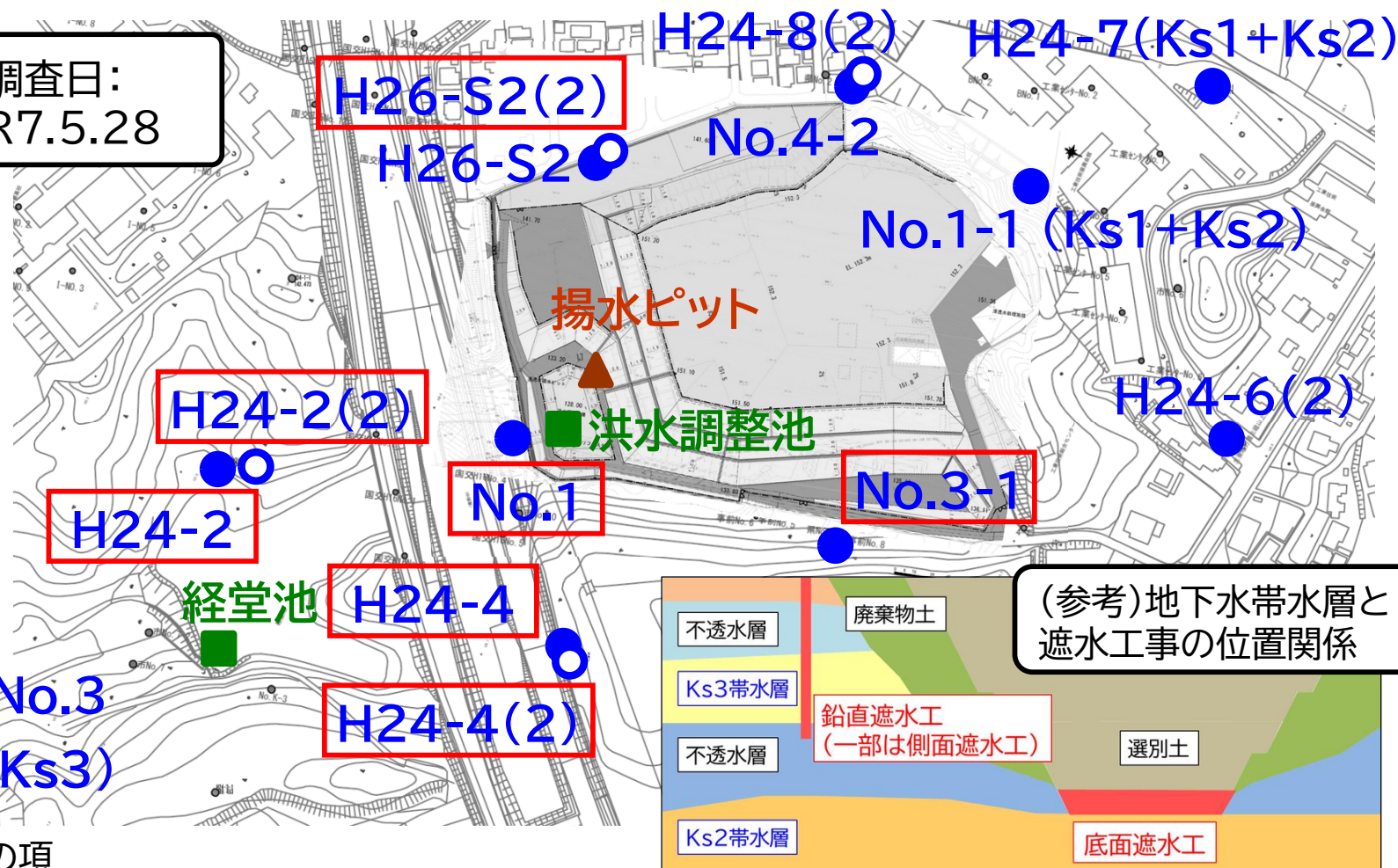
- ▲ 浸透水:1地点
- Ks3:5地点※
- Ks2:11地点※
- 表流水:2地点

※ K-1はKs3層とKs2層の地下水が合流しているため、両方に計上している。

調査日:
R7.5.28

□ :有効性の確認における
地下水評価地点

(H26-S2(2)は水位変動
状況が遮水壁内部と関連性
がないことを併せて確認)



◆ 次ページ以降では、右表の項目について、今回の調査結果の表および平成24年度以降(洪水調整池は調査開始以降)のグラフで結果を表示した。(ただし、表流水の調査結果の表は調査全項目。)

◆ 定量下限値未満の場合、定量下限値としてグラフに表示した。

浸透水	①二次対策工事着手(H25.12)以降に地下水で環境基準を超過したことがある項目(ひ素、ほう素、カドミウム、1,4-ジメチル) ②二次対策工事完了(R3.2)以降に浸透水で環境基準等を超過したことがある項目(カドミウム) ③電気伝導度
地下水	①浸透水①と同じ項目(ひ素、ほう素、カドミウム、1,4-ジメチル) ②電気伝導度
洪水調整池	①洪水調整池で環境基準を超過したことがある項目(pH、BOD、ひ素) ②電気伝導度
経堂池	①経堂池で農業用水基準を超過したことがある項目(pH、COD、電気伝導度、全窒素)

浸透水

位置図・グラフ凡例



表の凡例:

基準超過

基準以下検出

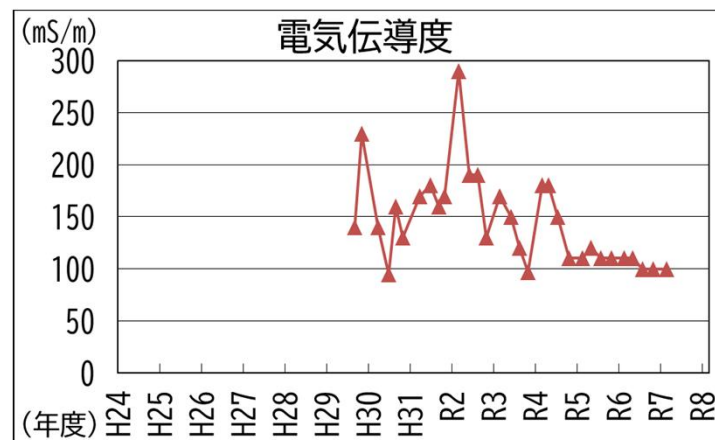
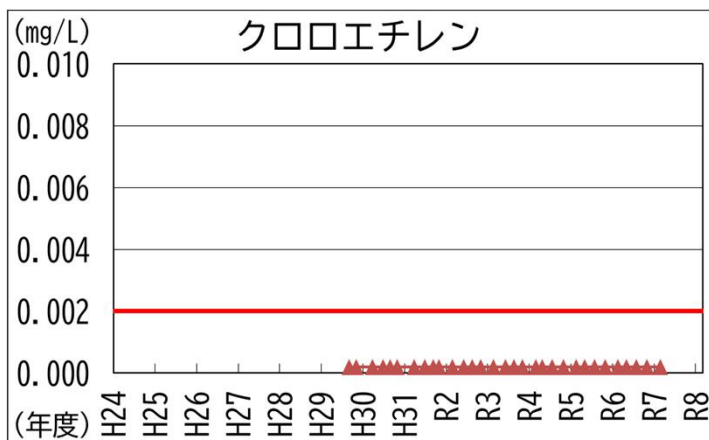
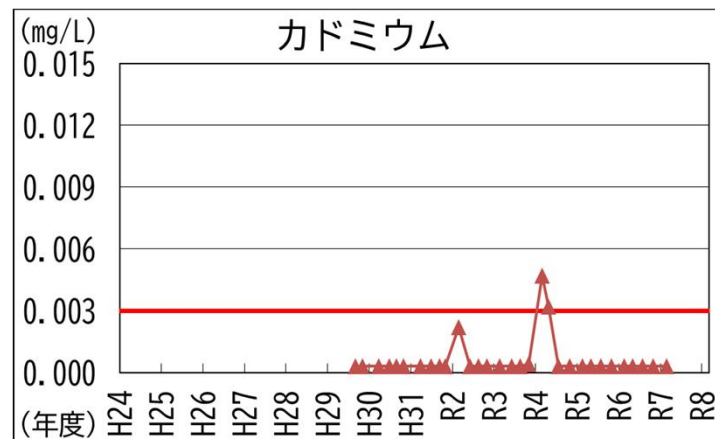
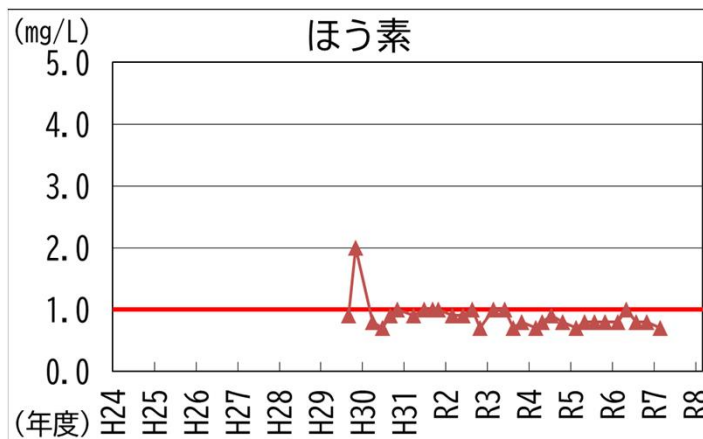
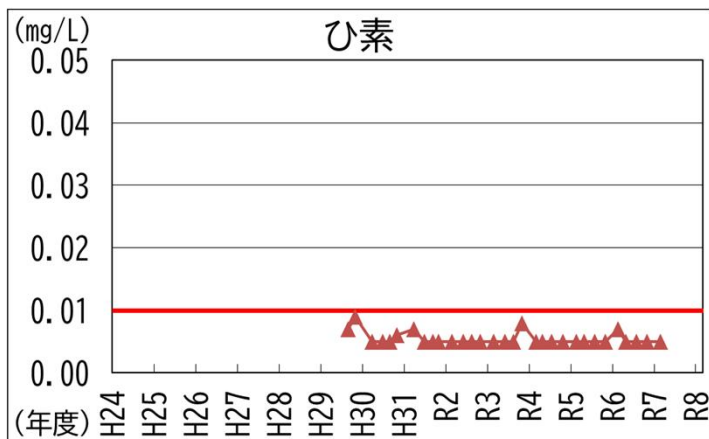
不検出

		揚水ピット	安定型処分場の 浸透水の基準	環境基準
ひ素	mg/L	<0.005	0.01	0.01
ほう素	mg/L	0.7	-	1
クロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.002	0.002
1,4-ジオキサン	mg/L	0.006	0.05	0.05
カドミウム	mg/L	<0.0003	0.003	0.003
電気伝導度	mS/m	100	-	-

※ 平成24年度1回目の調査で浸透水調査地点で基準超過した項目には下線を引いている。

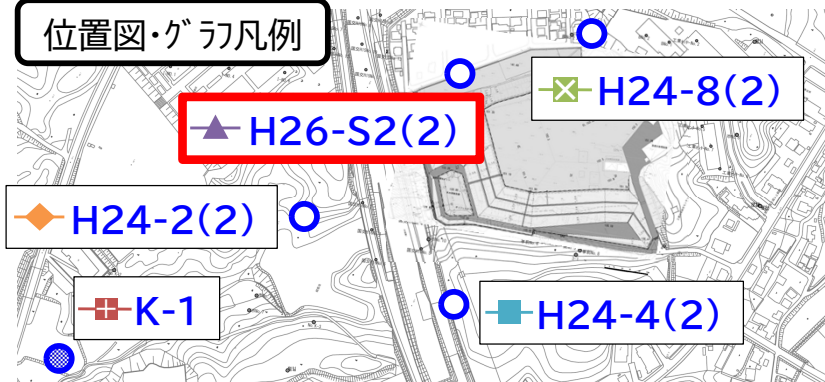
【結果】

- 基準超過なし。



地下水(Ks3層)

位置図・グラフ凡例

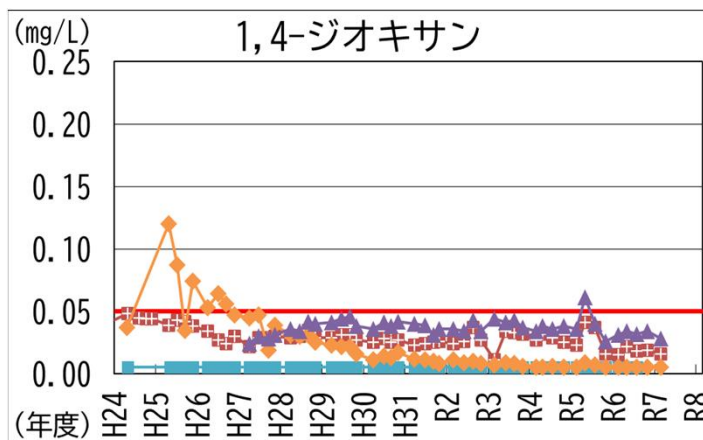
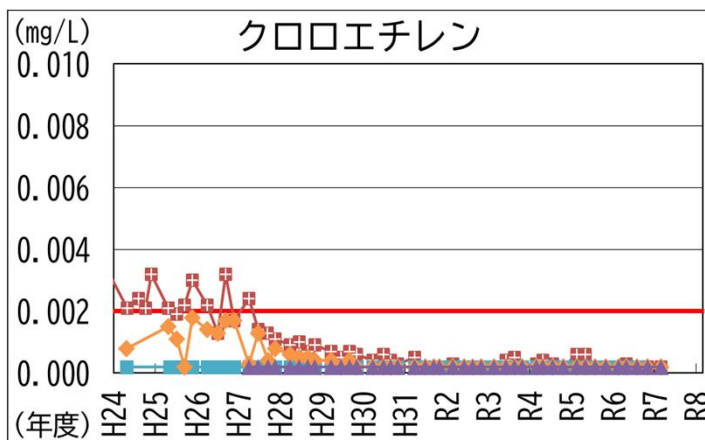
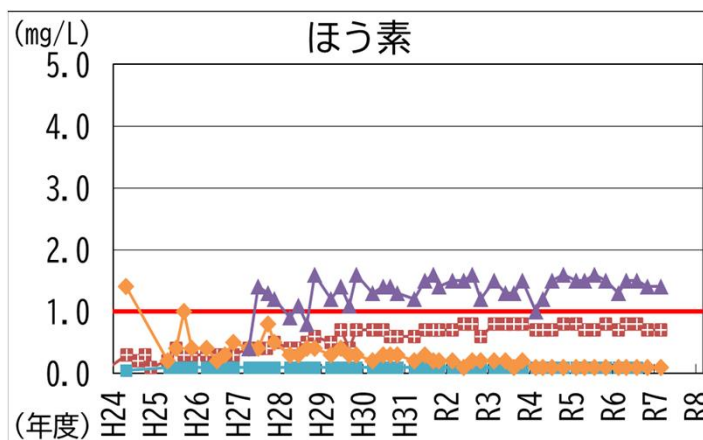
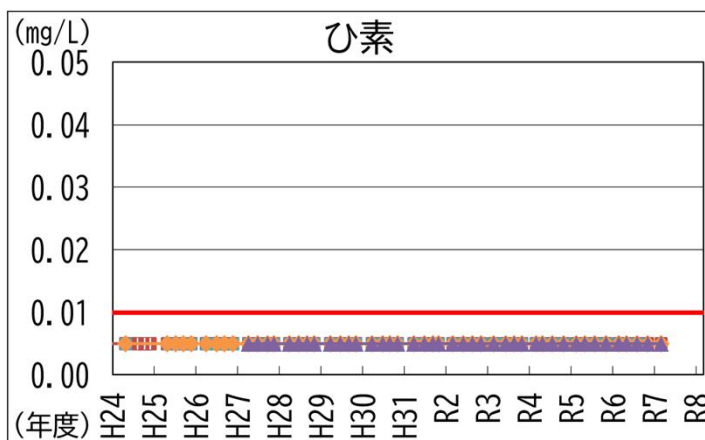


表の凡例:

基準超過 基準以下検出 不検出

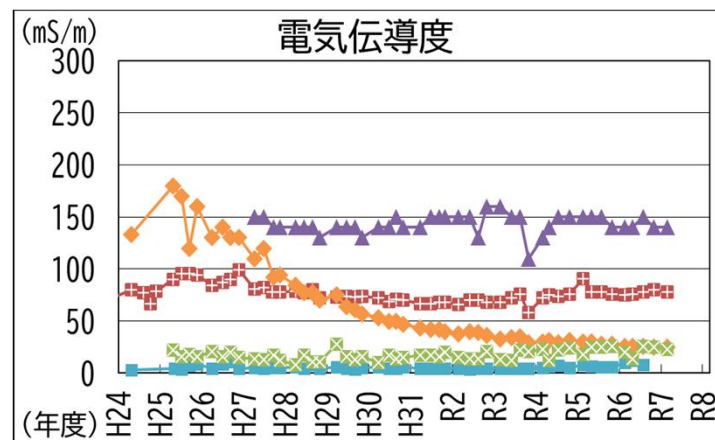
		H24-8(2)	H26-S2(2)	H24-2(2)	H24-4(2)	K-1	環境基準
ひ素	mg/L	-	<0.005	<0.005	-	<0.005	0.01
ほう素	mg/L	-	1.4	≤0.1	-	0.7	1
クロロエチレン	mg/L	-	<0.0002	<0.0002	-	<0.0002	0.002
1,4-ジオキサン	mg/L	-	0.028	<0.005	-	0.016	0.05
電気伝導度	mS/m	23	140	25	-	78	-

※ 平成24年度1回目の調査で基準超過した項目には下線を引いている。



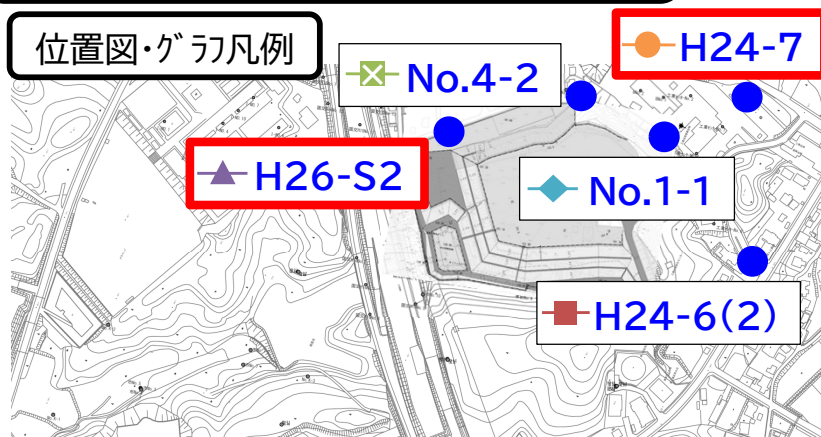
【結果】

- ・ H26-S2(2)の1地点でほう素が環境基準を超過。(他の項目を含め横ばい傾向で大きな変動はない。)
- ・ イオンの主成分分析等の結果から、鉛直遮水工により付近の地下水の行き場が失われ、過去の浸透水の影響によるものと考えられるが、引き続き注視。



地下水(Ks2層①)

位置図・グラフ凡例



表の凡例:

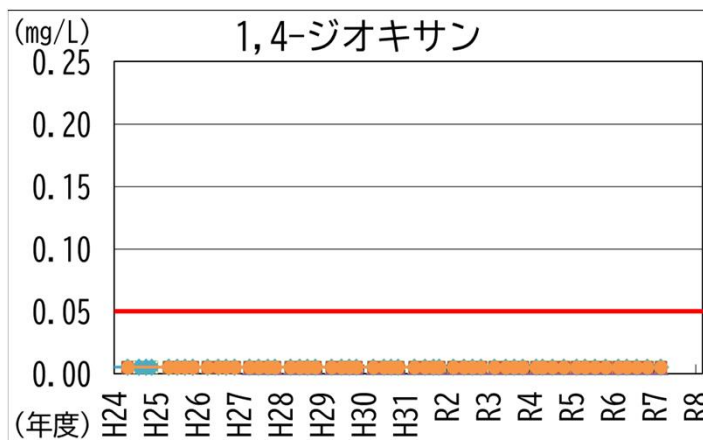
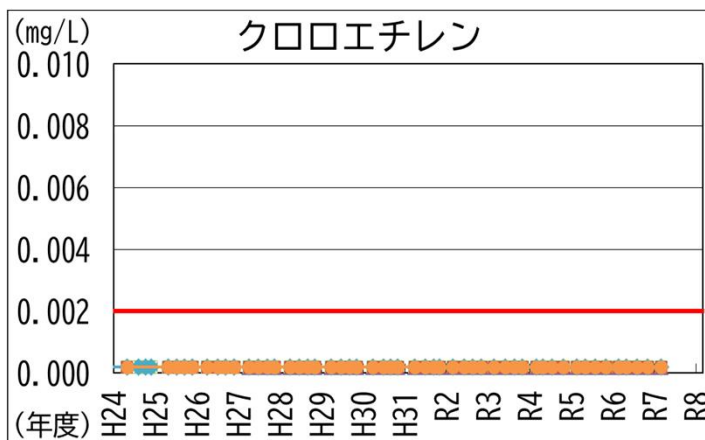
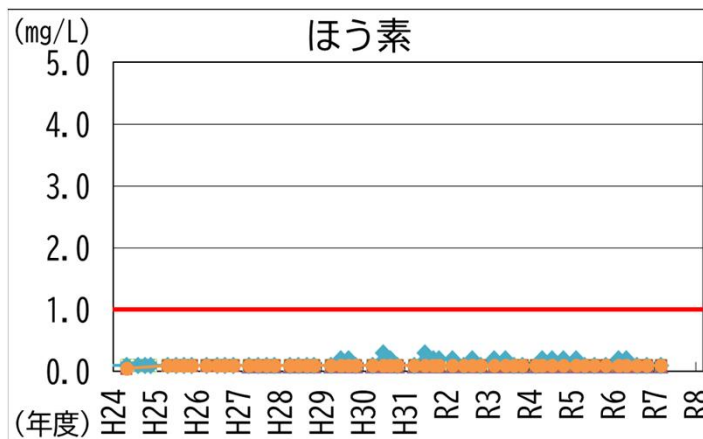
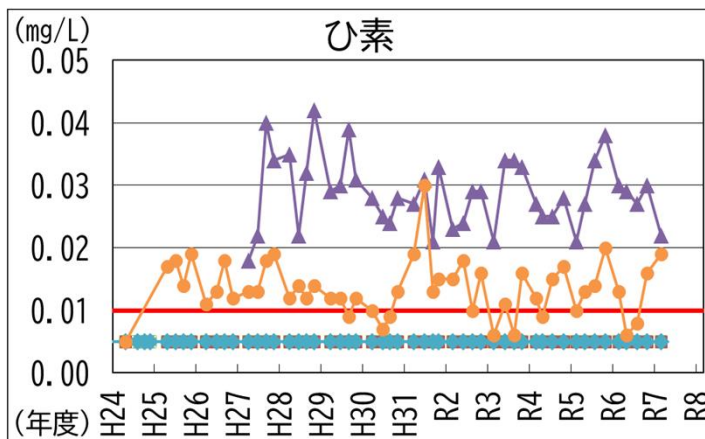
基準超過

基準以下検出

不検出

		H24-7	No. 1-1	H24-6(2)	No. 4-2	H26-S2	環境基準
ひ素	mg/L	0.019	<0.005	<0.005	<0.005	0.022	0.01
ほう素	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
クロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.05
電気伝導度	mS/m	6.7	22	7	17	23	-

※ 平成24年度1回目の調査で基準超過した項目には下線を引いている。

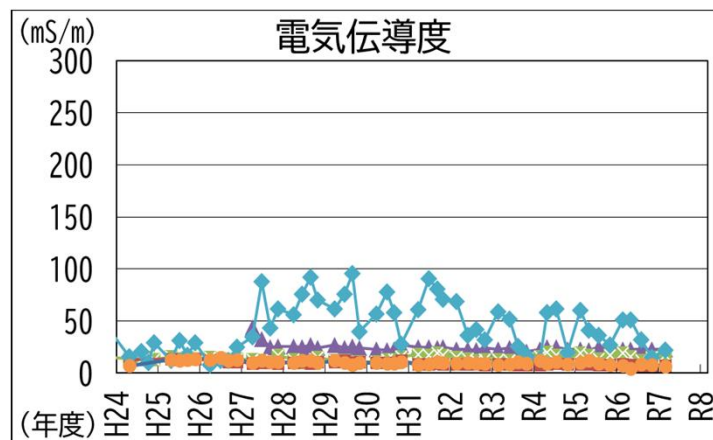


【採水状況】

- ・ No.1-1で水質自動測定器が井戸内で動かさなくなっており、採水深度を機器の少し上とした。

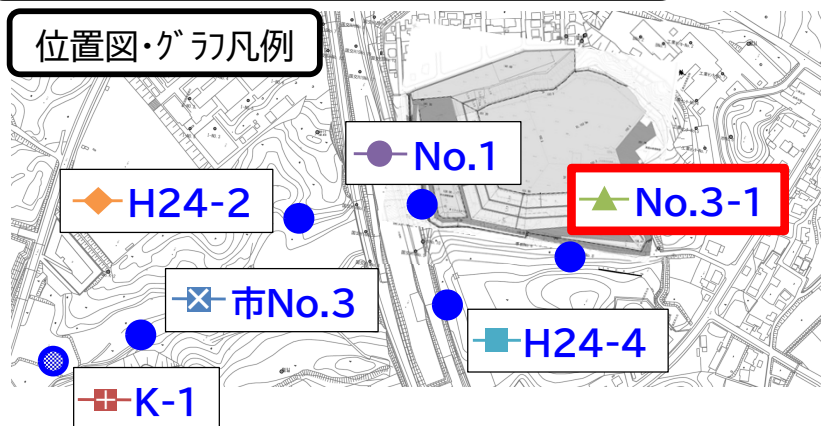
【結果】

- ・ H24-7、H26-S2でび素が環境基準を超過。
- ・ 電気伝導度の傾向等から、超過原因は自然由来と考えられる。



地下水(Ks2層②)

位置図・グラフ凡例



表の凡例:

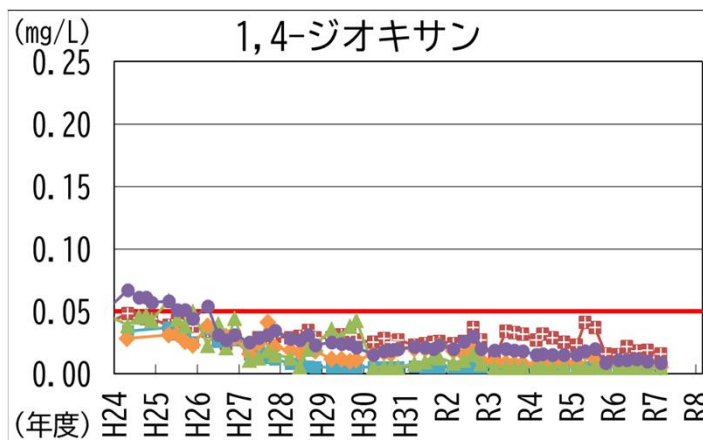
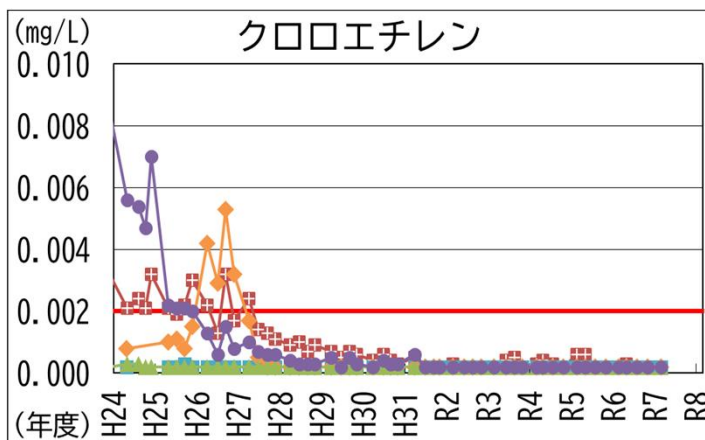
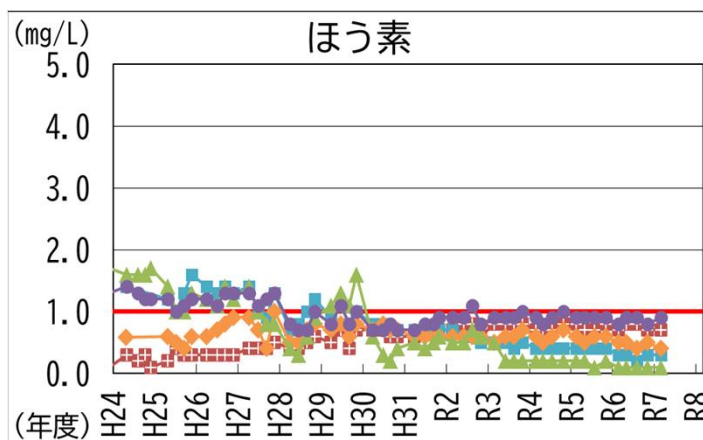
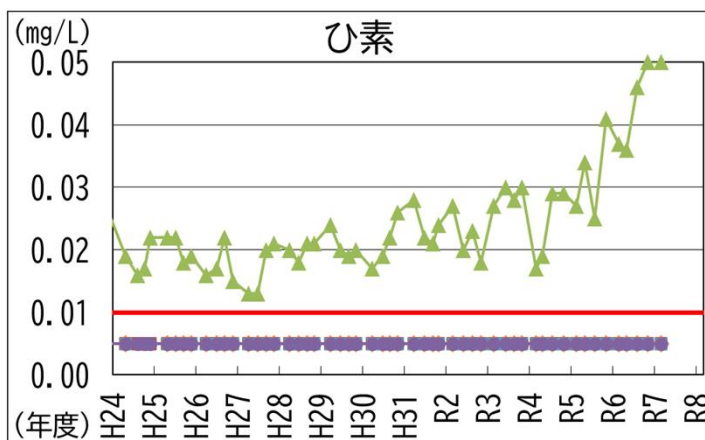
基準超過

基準以下検出

不検出

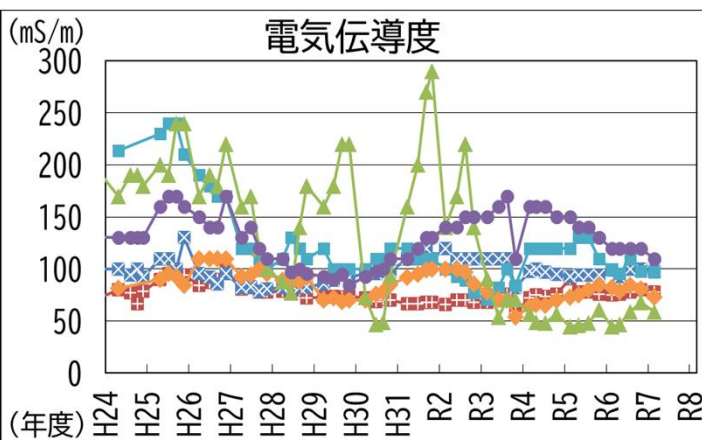
		No. 1	No. 3-1	H24-2	H24-4	市No. 3	K-1	環境基準
ひ素	mg/L	<0.005	<u>0.050</u>	<0.005	<0.005	-	<0.005	0.01
ほう素	mg/L	0.9	0.1	0.4	0.3	-	0.7	1
クロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	<0.0002	0.002
1,4-ジオキサン	mg/L	<u>0.009</u>	<0.005	0.005	<0.005	-	0.016	0.05
電気伝導度	mS/m	110	59	73	97	98	78	-

※ 平成24年度1回目の調査で基準超過した項目には下線を引いている。



【結果】

- ・ No.3-1の1地点でひ素が環境基準を超過。
- ・ 電気伝導度や他の項目に大きな変化は見られず、対策工事等による影響や新たな汚染ではないと考えられる。
- ・ 過去に実施した詳細調査の結果等から、超過原因は自然由来と推定。



表流水(洪水調整池)

位置図・グラフ凡例



表の凡例:

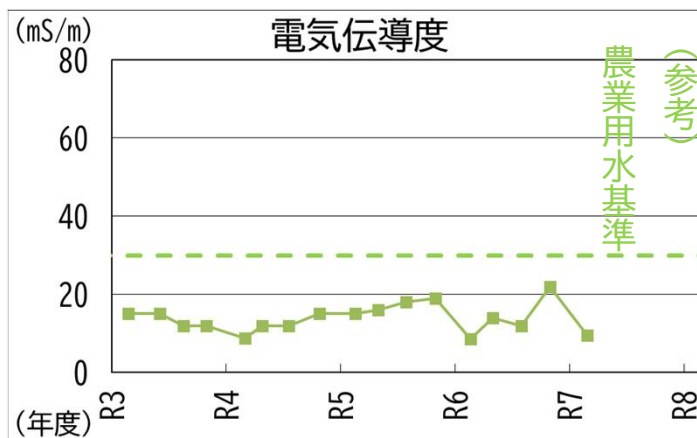
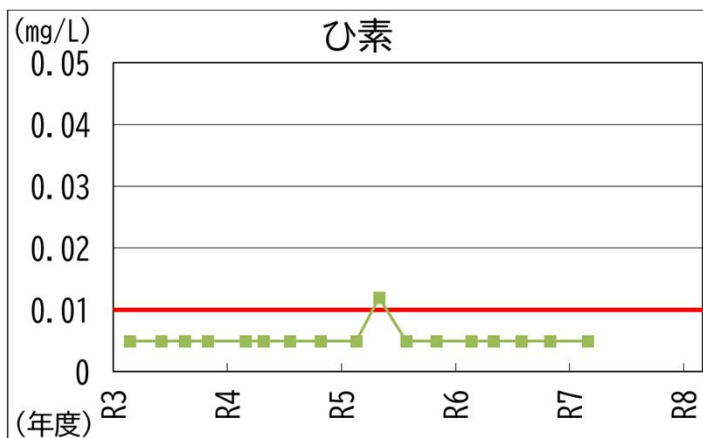
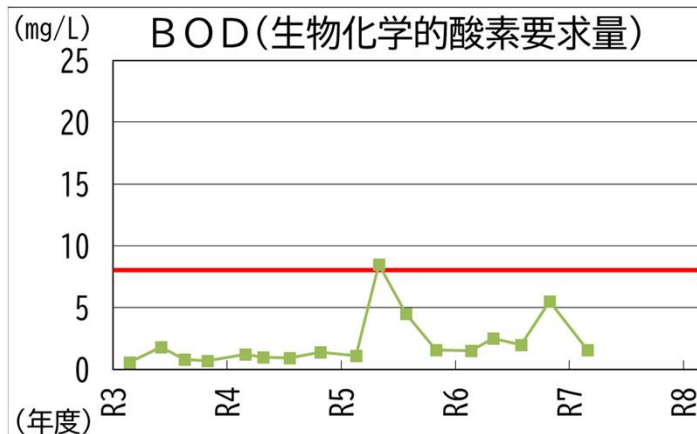
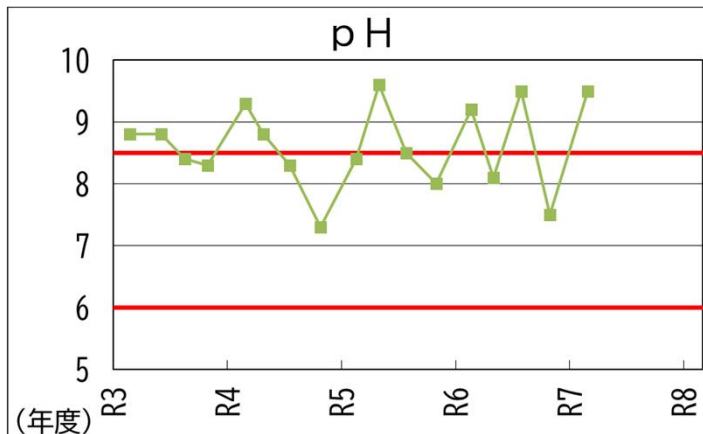
基準超過

基準以下検出

不検出

【結果】

- ・ pHが環境基準を超過。
- ・ 電気伝導度に大きな変化はなく、調整池に藻が発生していることから、廃棄物による影響ではなく光合成による影響と考えられる。



		洪水調整池	環境基準
pH	-	9.5	6.0~8.5
BOD(生物化学的酸素要求量)	mg/L	1.6	8
COD(化学的酸素要求量)	mg/L	5.7	※ (6)
SS(浮遊物質質量)	mg/L	2.7	100
電気伝導度	mS/m	9.6	※ (30)
カドミウム	mg/L	<0.0003	0.003
ひ素	mg/L	<0.005	0.01
ふっ素	mg/L	<0.08	0.8
ほう素	mg/L	<0.1	1
鉛	mg/L	<0.005	0.01
総水銀	mg/L	<0.0005	0.0005
PCB	mg/L	不検出	不検出
トリクロロフェン	mg/L	<0.001	0.01
テトラクロロフェン	mg/L	<0.0005	0.01
1,1-ジクロロフェン	mg/L	<0.002	0.1
1,2-ジクロロフェン	mg/L	<0.004	-
シス-1,2-ジクロロフェン	mg/L	<0.002	0.04
トランス-1,2-ジクロロフェン	mg/L	<0.002	-
ベンゼン	mg/L	<0.001	0.01
クロロフェン	mg/L	<0.0002	-
1,4-ジオキサ	mg/L	<0.005	0.05
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.059	1
鉄	mg/L	0.08	-
マンガン	mg/L	0.02	-
溶解性鉄	mg/L	0.08	-
溶解性マンガン	mg/L	<0.01	-
全窒素	mg/L	0.32	※ (1)
全りん	mg/L	<0.05	-
塩化物イオン	mg/L	1	-

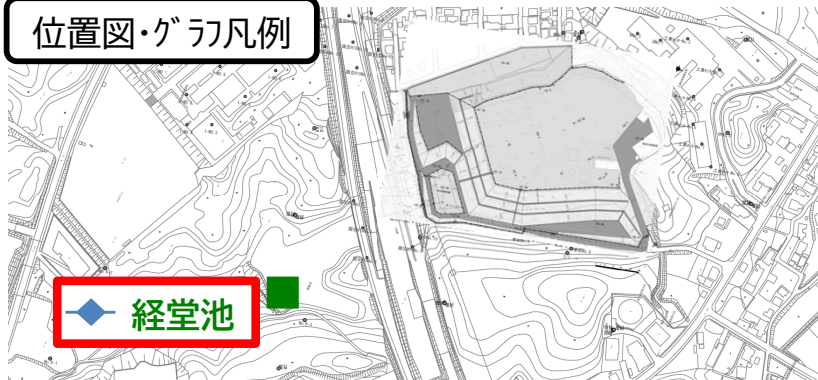
※ 環境基準にない項目については参考に農業用水基準(要望値)を表示。

※ PCBの環境基準は「検出されないこと。」

(不検出)であり、定量下限値未満(<0.0005mg/L)となることである。調査結果が定量下限値未満の場合「不検出」と表記した。

表流水(経堂池)

位置図・グラフ凡例



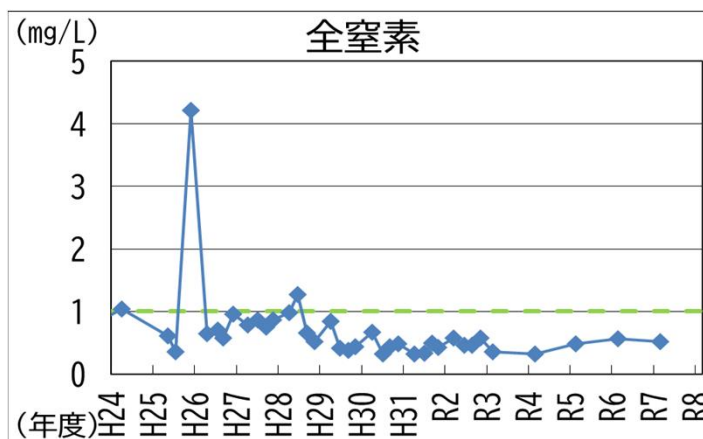
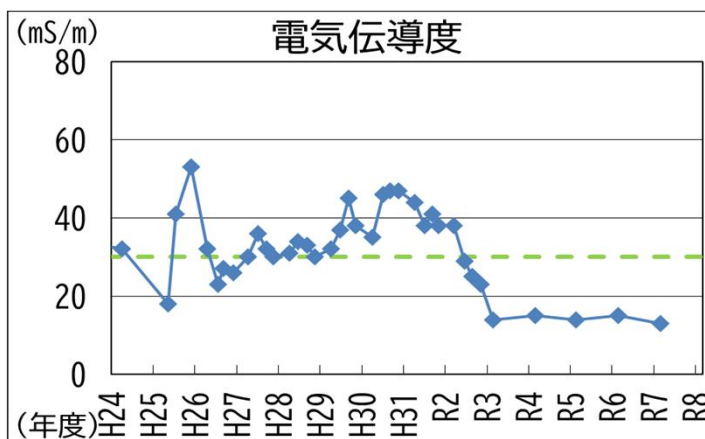
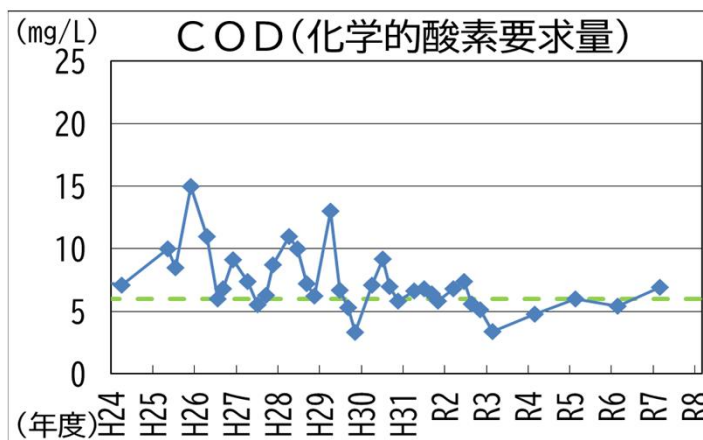
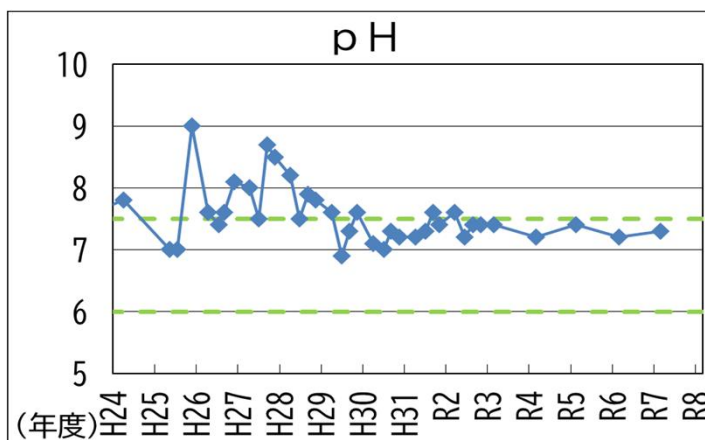
表の凡例:

基準超過
基準以下検出
不検出

※ 平成24年度の調査で基準超過した項目には下線を引いている。

※ 農業用水基準(要望値): 水稻の生育に影響を与える項目について、用水の取入口における水準として、昭和45年に農林省の公害研究会が策定したもの。

		経堂池	農業用水基準(要望値)
pH	-	7.3	6.0~7.5
BOD(生物化学的酸素要求量)	mg/L	1.8	-
COD(化学的酸素要求量)	mg/L	6.9	6
SS(浮遊物質)	mg/L	31	100
電気伝導度	mS/m	13	30
全窒素	mg/L	0.52	1
全りん	mg/L	<0.05	-
塩化物イオン	mg/L	2.5	-



【結果】

- ・ CODが農業用水基準を超過。
- ・ これまでと比べて水深が浅く、SSが高いことから、採水時の底泥の巻き上げ等による影響を受けた可能性がある。

調査結果一覧

試 料 名			場内浸透水	Ks3層を含む地下水				Ks2層を含む地下水										表流水				地下水 環境基 準	安定型 最終処 分場の 浸透水 の基準	公共用 水域 環境基準	農業用水 基準 (要望値)
調査地点			揚水ビット	H24-8(2)	H26-S2(2)	H24-2(2)	H24-4(2)	H24-7	No. 1-1	H24-6(2)	No. 4-2	H26-S2	No. 1	No. 3-1	H24-2	H24-4	市No.3	K-1	洪水調整池	経堂池					
採水年月日			R7. 5. 28	R7. 5. 28	R7. 5. 28	R7. 5. 28	-	R7. 5. 28	R7. 5. 28	R7. 5. 28	R7. 5. 28	R7. 5. 28	R7. 5. 28	R7. 5. 28	R7. 5. 28	R7. 5. 28	R7. 5. 28	R7. 5. 28	R7. 5. 28	R7. 5. 28	R7. 5. 28				
採水時刻			9:05	15:16	13:50	12:55	-	9:50	14:05	12:20	15:40	9:17	10:43	15:30	12:25	10:14	14:30	15:21	10:30	9:30					
現場 測定 項目	気温	℃	27	23	30	23	-	24	26	29	26	26.5	28.0	24	23	27	20	20	25	23.0	-	-	-	-	
	水温	℃	20.0	16.6	20.2	17.5	-	20	18.2	22	15.9	19.0	20.3	19.8	18.2	18.7	16.6	14.4	24.0	19.4	-	-	-	-	
	採水深度(GLより)	m	-	4.43	10.32	14.95	-	10.08	11.80	9.67	14.25	19.39	15.56	14.73	25.39	20.88	-	-	0.25	0.46	-	-	-	-	
分 析 項 目	pH	-	7.1	6.7	6.8	6.1	-	6.4	6.0	5.5	6.6	6.9	6.8	6.7	6.8	7.0	6.6	5.9	9.5	7.3	-	-	6.0～8.5	6.0～7.5	
	BOD(生物化学的酸素要求量)	mg/L	1.5	-	1.9	0.8	-	0.5	0.9	<0.5	<0.5	0.7	0.8	0.5	0.6	<0.5	-	<0.5	1.6	1.8	-	20以下	8以下	-	
	COD(化学的酸素要求量)	mg/L	7.4	-	12	1.7	-	2.5	1.3	<0.5	1.0	2.0	12	2.9	4.2	3.1	-	5.8	5.7	6.9	-	40以下	-	6以下	
	SS(浮遊物質量)	mg/L	<1.0	-	1.9	<1.0	-	1.5	1.8	1.9	1.4	<1.0	76	19	<1.0	<1.0	2.5	6.8	2.7	31	-	-	100以下	100以下	
	電気伝導度	mS/m	100	23	140	25	-	6.7	22	7	17	23	110	59	73	97	98	78	9.6	13	-	-	-	30以下	
	カドミウム	mg/L	<0.0003	-	<0.0003	<0.0003	-	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	-	<0.0003	<0.0003	-	0.003以下	0.003以下	0.003以下	-	
	ひ素	mg/L	<0.005	-	<0.005	<0.005	-	0.019	<0.005	<0.005	<0.005	0.022	<0.005	0.050	<0.005	<0.005	-	<0.005	<0.005	-	0.01以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	
	ふっ素	mg/L	0.25	-	0.20	<0.08	-	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	0.16	0.14	0.16	0.09	<0.08	-	<0.08	<0.08	-	0.8以下	-	0.8以下	-	
	ほう素	mg/L	0.7	-	1.4	<0.1	-	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.9	0.1	0.4	0.3	-	0.7	<0.1	-	1以下	-	1以下	-	
	鉛	mg/L	<0.005	-	<0.005	<0.005	-	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	-	<0.005	<0.005	-	0.01以下	0.01以下	0.01以下	-	
	総水銀	mg/L	<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	0.0005以下	0.0005以下	0.0005以下	-	
	PCB	mg/L	不検出	-	不検出	不検出	-	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	-	不検出	不検出	不検出	-	
	トリクロロフェン	mg/L	<0.001	-	<0.001	<0.001	-	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	-	<0.001	<0.001	-	0.01以下	0.01以下	0.01以下	-	
	テトラクロロフェン	mg/L	<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	-	<0.0005	<0.0005	-	0.01以下	0.01以下	0.01以下	-	
	1,1-ジクロロフェン	mg/L	<0.002	-	<0.002	<0.002	-	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	<0.002	<0.002	-	0.1以下	0.1以下	0.1以下	-	
	1,2-ジクロロフェン	mg/L	<0.004	-	<0.004	<0.004	-	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	-	<0.004	<0.004	-	0.04以下	0.04以下	-	-	
	ジス-1,2-ジクロロフェン	mg/L	<0.002	-	<0.002	<0.002	-	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	<0.002	<0.002	-	-	-	0.04以下	-	
	トリス-1,2-ジクロロフェン	mg/L	<0.002	-	<0.002	<0.002	-	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	-	<0.002	<0.002	-	-	-	-	-	
	ベンゼン	mg/L	<0.001	-	<0.001	<0.001	-	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	-	<0.001	<0.001	-	0.01以下	0.01以下	0.01以下	-	
	クロロエチレン	mg/L	<0.0002	-	<0.0002	<0.0002	-	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	-	<0.0002	<0.0002	-	0.002以下	0.002以下	-	-	
	1,4-ジメチル	mg/L	0.006	-	0.028	<0.005	-	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.009	<0.005	0.005	<0.005	-	0.016	<0.005	-	0.05以下	0.05以下	0.05以下	-	
	ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.057	-	0.057	0.057	-	0.056	0.057	0.059	0.056	0.057	0.057	0.057	0.056	0.056	-	0.060	0.059	-	1以下	1以下	1以下	-	
	鉄	mg/L	0.37	-	0.76	0.06	-	9.0	0.03	0.08	0.11	0.95	44	25	0.37	0.16	-	10	0.08	-	-	-	-	-	
	マンガン	mg/L	0.48	-	3.7	0.27	-	0.77	<0.01	0.02	0.05	0.63	3.9	3.1	0.33	6.7	-	0.49	0.02	-	-	-	-	-	
	溶解性鉄	mg/L	0.14	-	0.02	<0.01	-	0.84	0.02	0.05	0.04	0.3	9.1	1.5	0.04	0.03	-	6.1	0.08	-	-	-	-	-	
	溶解性マンガン	mg/L	0.32	-	3.6	0.21	-	0.41	<0.01	0.02	0.03	0.46	3.3	2.7	0.24	6.2	-	0.42	<0.01	-	-	-	-	-	
	全窒素	mg/L	2.69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.99	1.63	0.26	6.08	-	-	0.32	0.52	-	-	-	1以下	
	アンモニア性窒素	mg/L	1.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.89	1.61	<0.05	6.06	-	-	<0.05	-	-	-	-	-	
	硝酸性窒素および亜硝酸性窒素	mg/L	1.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	-	-	<0.01	-	10以下	-	10以下	-	
	全りん	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.05	<0.05	-	-	-	-	
	塩化物イオン	mg/L	49	13	93	28	-	3.2	6.7	1.6	8.1	2.9	65	26	44	14	77	64	1.0	2.5	-	-	-	-	

・PCBの地下水環境基準等は「検出されないこと。」(不検出)であり、定量下限値未満(<0.0005mg/L)となることである。
調査結果が定量下限値未満の場合「不検出」と表記した。

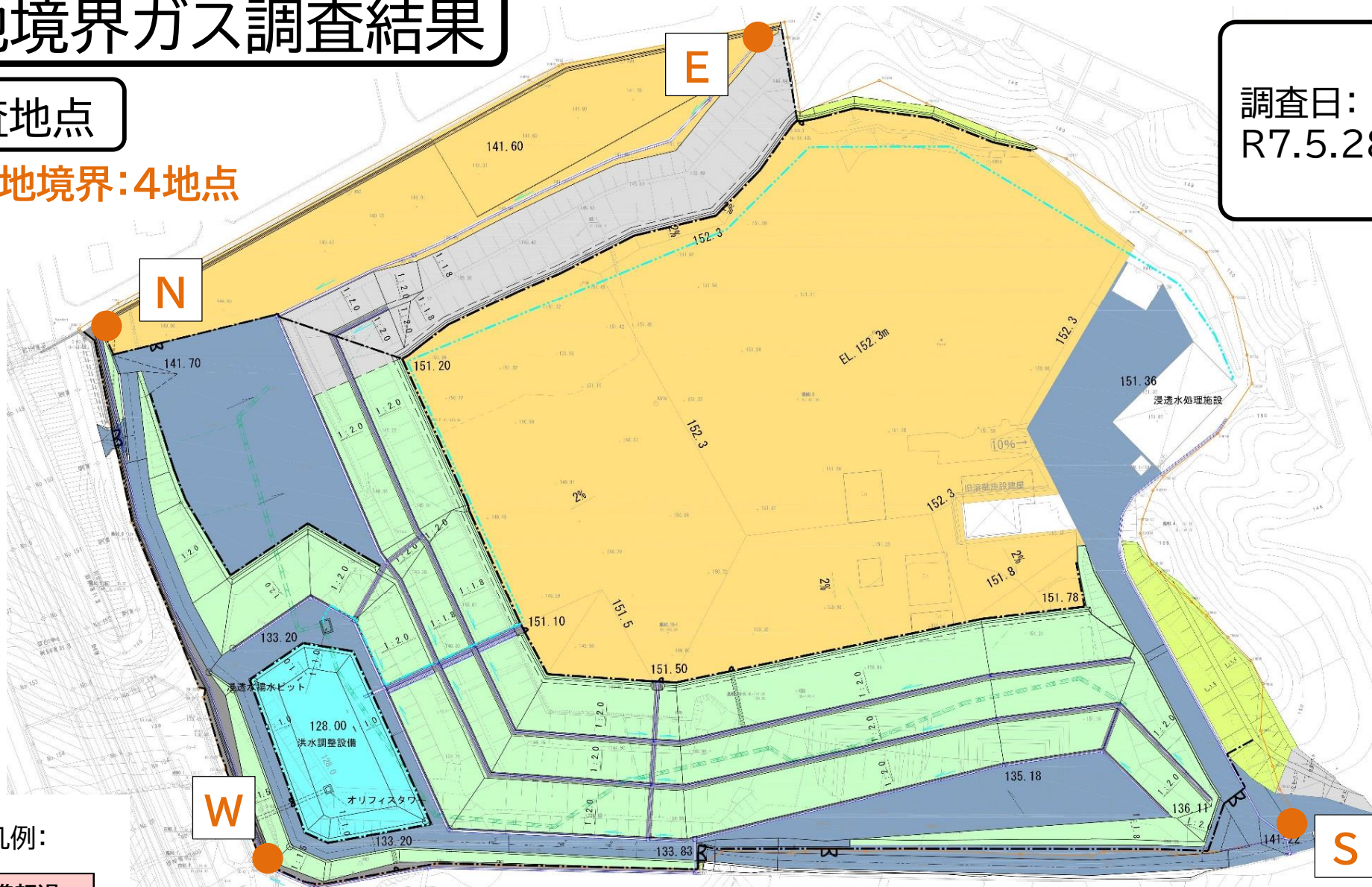
・表流水の採水深度は水面からの深さを表す。

敷地境界ガス調査結果

調査地点

● 敷地境界:4地点

調査日:
R7.5.28



表の凡例:

基準超過
基準以下検出
不検出

		E	N	W	S	基準
硫化水素	ppm	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02

【結果】

・ 全地点で不検出であった。

※ 基準は悪臭防止法および栗東市生活環境保全に関する条例に定めるもの。